

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	2093200083		
法人名	特定非営利活動法人パウル会		
事業所名	グループホームやまびこの家		
所在地	長野県上高井郡小布施町大字小布施851-4		
自己評価作成日	平成31年4月25日	評価結果市町村受理日	令和元年6月20日

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

平成30年6月に環境豊かな小布施の地に病院に隣接して開所した1年目のグループホームです。医療、介護、地域が連携し、グループ法人に病院があり、医療面の連携により早期の相談がしやすく迅速な対応ができ、入居者様、ご家族様が安心できる施設運営に力を入れています。敷地内には散歩用の遊歩道があり散歩をする環境にも恵まれています。職員が安心して働けるように保育園も併設しております。保育園の子供たちと触れ合う事もできます。私たちは、自ら関わる全ての人に誠実に丁寧に向き合い、信頼関係を深められるよう努力しています。利用者のその時々々の状態に合わせ、柔軟な対応を行いながらご利用者様の生活のお手伝いをしています。また、毎朝のカンファレンスでは日々の課題を共有し、対策を瞬時に相談し周知徹底を行うようにしています。2年目以降はより地域の方から足を運んでもらえるような事業所となるよう、活動内容を充実させていきたいと思っております。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php</a>
----------	---

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

当ホームは看護小規模多機能型居宅介護事業所などが入る複合施設の2階にあり、間もなく開設から満1年を迎えようとしている。その複合施設と同じ敷地内には町の健康福祉センターや地域医療の基幹である総合病院、広域連合の特別養護老人ホーム、町社会福祉協議会のデイサービスセンター等があり一大総合福祉ゾーンを形成し、当ホームを運営する法人も在宅介護面で地域での重要な役割を果たしていることから、法人の各事業所も医療・福祉の施設・事業所と密に連携を取っている。福祉ゾーンの敷地内には桜の古木が沢山あり、四季折々の移ろいがホームのリビングや居室の窓から見ることができ、見慣れた光景に利用者も安らぎを感じている。18名の利用者の中には90歳以上の方が6名おり平均年齢は88歳で平均介護度は2.5と、介護上の自立度は年齢に比し安定しているように思われる。当ホームでは特に入居に到るまでのプロセスを大切にしており、入居前、本人や家族にアセスメントシートを記入していただき、同時にヒアリングも行い、更に、入居後に再度ヒアリングを行い、支援計画の立案、ケアの提供、見直しへと繋げている。事前に本人や家族から十分ヒアリングし要望にも答えていることから、入居当初、リロケーションタメージ等により不安を呈する場面は少ないという。職員もアセスメントシートから把握した、好きなこと、できることなど、利用者の関心のある話題を投げかけ、その会話の中から思いや意向を聞き入れ、現在のADLを把握しつつ残存機能を生かした支援に心掛け、利用者が自己選択できるような働きかけを行っている。高齢になると誰かと話をすることが最高の贅沢な時間ではないかと思われ、昼食時、利用者が豊かな気持ちになれるような明るい話題を職員が投げかけており、「心豊かな『暮らし』を支えます」というホームの理念を自然体で実践している姿を垣間見ることができた。

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和元年5月15日		

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		